

比較動物医学分野

A 欧文

A-a

1. Atarashi R, Satoh K, Sano K, Fuse T, Yamaguchi N, Ishibashi D, Matsubara T, Nakagaki T, Yamanaka H, Shirabe S, Yamada M, Mizusawa H, Kitamoto T, Klug G, McGlade A, Collins SJ, Nishida N: Ultrasensitive human prion detection in cerebrospinal fluid by real-time quaking-induced conversion. *Nat. Med.* 17(2):175-8, 2011 (IF: 25.430)
2. Ishibashi D, Yamanaka H, Mori T, Yamaguchi N, Yamaguchi Y, Nishida N, Sakaguchi S: Antigenic mimicry-mediated anti-prion effects induced by bacterial enzyme succinylarginine dihydrolase in mice. *Vaccine* 29(50):9321-8, 2011 (IF: 3.572)
3. Eguchi K, Ohsawa K, Fuse(Kiyono) M, Suzuki J, Kurokawa K, Yamamoto T: Epidemiological Evidence that Simian T-lymphotropic Virus Type 1 in *Macaca fuscata* has an Alternative Transmission Route to Maternal Infection. *AIDS Res. Hum. Retrov.* 27(2), 113-114, 2011 (IF: 2.024)

B 邦文

B-a

1. 山本直土, 久保憲昭, 坂本雅志, 松浦優子, 金子末廣, 山中仁木, 大沢一貴: 動物実験施設における感染症への対応事例, 日本実験動物技術者協会九州支部会報, 28, 32-37, 2011

B-c

1. 大沢一貴: 実験動物としてのマウス・ラットの感染症対策と予防, (日本実験動物学会編, アドスリー社, 東京, p52-63, p131-134 所収) 2011

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	0	0	0	5

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
大沢一貴・教授	学会誌在任編集委員会委員、実験動物感染症対策委員会委員、評議員	日本実験動物学会
大沢一貴・教授	評議員	日本獣医学会
大沢一貴・教授	理事、編集委員会委員長、情報委員会委員、海外交流委員会委員	九州実験動物研究会
大沢一貴・教授	幹事校、バイオセーフティー委員会委員長、中型動物委員会委員	国立大学法人動物実験施設協議会
大沢一貴・教授	顧問	日本実験動物技術者協会九州支部
大沢一貴・教授	ニホンザルバイオリソース疾病検討委員会専門委員	NBRプロジェクト「ニホンザル」
山中仁木・助教	編集委員会委員、若手交流委員会委員、評議員	九州実験動物研究会

競争的資金獲得状況(共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
大沢一貴・教授	公益財団法人 実験動物中央研究所	代表	実験動物のための人獣共通感染症診断法の確立に関する研究 (共同研究)

その他

非常勤講師

氏名・職	職・担当科目等	関係機関名
大沢一貴・教授	非常勤講師・微生物学	向陽学園向陽高等学校看護専攻科
大沢一貴・教授	非常勤講師・感染と予防	長崎市医師会看護専門学校
大沢一貴・教授	非常勤講師・実験動物学	九州医学技術専門学校
山中仁木・助教	非常勤講師・微生物学	長崎市医師会看護専門学校

○特筆すべき事項

- ① 2011年11月12日、山中仁木助教が九州実験動物研究会より第7回「山内・半田賞(一般演題部門)」を授与された。鹿児島で開催された第29回九州実験動物研究会で発表された演題の中から、特に優れた若手の研究者1名に選考されたもの。